

今月の題名人

やまぐち いちろ
山口 市路 (5)
(上町上)

サッカーを頑張って、お兄ちゃんのように上手になりたいです。



マスクなどの寄贈をいただきました

4月27日、小塩アツ子さん（大字塚脇）が玖珠町役場を訪問し、宿利町長に手作りマスクを100枚寄贈しました。

小塩さんは、「こういった状況の中で、少しでもお手伝いできることはないかと、長年の洋裁の知識を生かし、不織布とさらしを縫い合わせ、ゴムは伸び縮みしやすい生地を使用してマスクを作った。衛生面に十分気を付け、心を込めて作りました」と話しました。

いただいたマスクは小塩さんの思いとともに町内の妊婦さんに配布させていただきます。

大変ありがとうございました。



5月7日、玖珠町メルヘン大使の飯盛利明さん（福岡市南区長住在住）が玖珠町役場を訪問し、宿利町長にマスク1,000枚とアルコール消毒液20ℓを寄贈しました。

贈呈の際には、町長及び交流のある「ふるさとキャラバン隊」が受け取りを行いました。

飯盛さんは、「玖珠町では感染者が一人も出ていないので、この先も出ないことを願っている」と話しました。

いただいたマスクと消毒液は、役場窓口や各自治会館などで活用させていただきます。

大変ありがとうございました。



5月14日、クラブハウス玖珠支店（大字山田）を運営する、(株) GOLD SEA HOLDINGS（ゴールドシーホールディングス）（飯塚市、金海寧雄代表）の、平田政幸人事総務部長（写真右）及び、松下英樹クラブハウス玖珠支店マネージャー（写真中央）が玖珠町役場を訪問し、宿利町長にマスク2,500枚を寄贈しました。

今回の寄贈は、社員用として備蓄していたマスクを自治体で活用して欲しいとの会社のご厚意によるものです。

いただいたマスクは、町内の医療現場などで活用させていただきます。

大変ありがとうございました。



「新・題名人」大募集 当コーナーの見出しの題字「まちのわだい」を書いてみませんか？色鉛筆・クレヨン・毛筆・POP形式など。形式は問いません！氏名・住所・簡単なコメント・顔写真・連絡先、未成年の場合は保護者の氏名を添えて、郵送またはメールでお寄せ下さい！
〒879-4492 玖珠町大字帆足268番地の5 総務課 秘書広報広聴班

✉ koho@town.kusu.oita.jp